

本報告書は2025年11月27日付で技術諮問委員会より提出された報告書に対して、NRRC所長より出した返信レターを参考までに原子力リスク研究センターにて仮訳したものです。正式な報告書は、英文版の原文のみとなりますのでご注意ください。

原子力リスク研究センター
一般財団法人 電力中央研究所
〒100-8126 東京都千代田区大手町 1-6-1

ジョージ・アポストラキス博士
原子力リスク研究センター所長

2025年12月12日

ジョン・W.・ステットカー氏
技術諮問委員会 委員長

件名：技術諮問委員会 2025年11月27日付レター報告書「リスク情報を活用した運転中
保全ガイドライン」

ステットカー委員長

リスク情報を活用した運転中保全ガイドラインのレビューについて TAC 会議での議論に対し、委員会に感謝申し上げます。NRRC は TAC の提言について、以下の通り回答する。

1. 本ガイドラインを発刊し、複数の実機プラントにてガイドラインをパイロット適用する。
2. 上記のパイロット適用より得られたフィードバックや TAC レターにて示されたさらなる検討事項について、作業会において事業者と議論し、その結果を反映したものを次回の改訂版ガイドラインとして発刊する。

運転中保全ガイドラインに関する議論およびレビューについて、TAC メンバーの引続きのご助成に感謝申し上げます。

敬具



ジョージ・アポストラキス